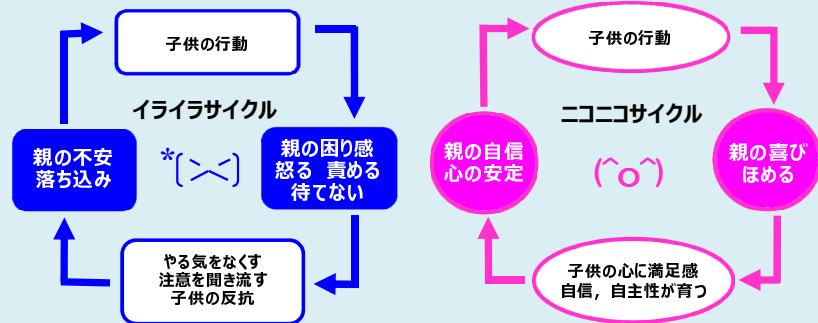


参考資料2

親子のコミュニケーションサイクル



2つのコミュニケーションサイクル、「ニコニコサイクル」になるポイントは何？

参考資料3

親子のコミュニケーションに生かしてみたいはかがですか。

- 子供が自分で考えたり試したりしている時は、見守るようにしてみましょう。自ら行動する力につながるようです。
- 困っている時は、「○○したらどうかな」と子供が判断できるように働きかけるのもいいですね。
- 「この色ステキだね」「この形いいね」など具体的なポイントをメッセージで伝えましょう。
- 少しでもうまくいったときは、当たり前と思わずに「頭をなでる」「ちょっと抱っこ」など、肌の触れ合いなどでしっかりほめてあげましょう。

「やりきった」と思えると自分で行動する意欲につながるね。
親は子供が自分で考え、やり遂げられるよう見守ることが大切だニャー。



学習を振り返りましょう

自分の中で、なるほど感じたこと、これからやってみたいと思うことなど、心に残っていることについて、振り返ってみましょう。

「親プロ」親子コミュニケーション応援編に関するお問い合わせはこちらから

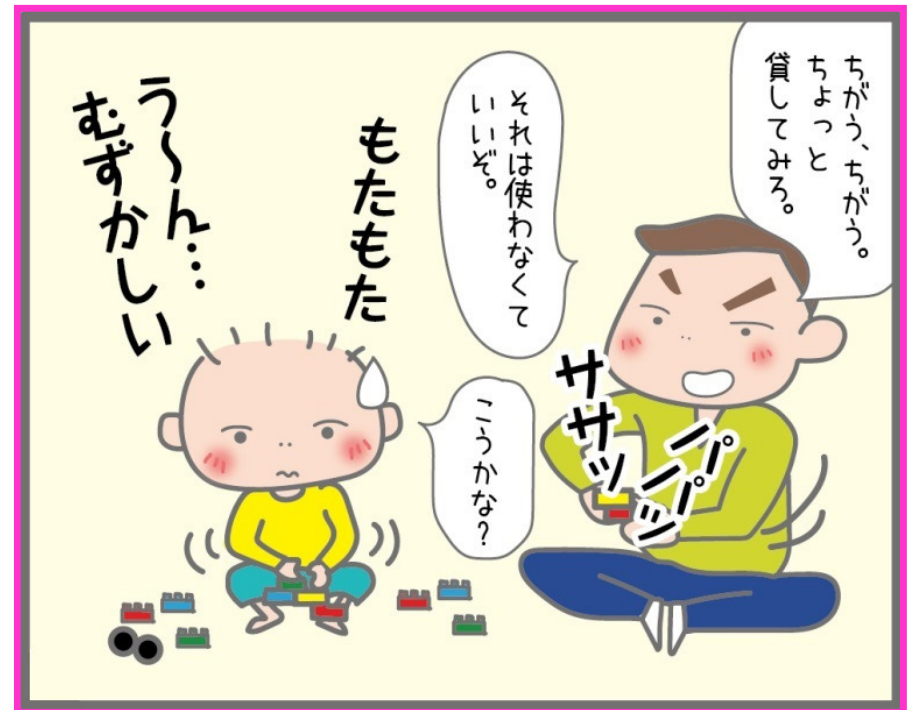
広島県立生涯学習センター
TEL : 082-248-8848 FAX : 082-248-8840
E-mail : sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp

あなたに役立つ情報をお届けしています。
家庭教育支援のページ「親子コミひろしま」

<http://www.facebook.com/h.edu.kateikyouri>



指示より 支持してみよう



子供と接する中で「困ったなあ」「言うことをきいてくれないなあ」と思ったことはありませんか。そこには親の思い込みや、子供との気持ちのズレがあるのかも…。

子供への接し方のちょっとしたコツやポイントをつかんで、子供に伝わりやすい、親も気持ちよく話ができるコミュニケーションの方法について一緒に考えてみましょう。

マンガを読んで考えましょう

ご自身のメモや、他の人の話を聞いての
気づきなど、自由に書いてください。
(提出するものではありませんので気楽に…)

子供がブロックで車を作っています。



① このエピソードを見てどう思いましたか。

ある日のことです。



② あなたなら何と言って子供に声をかけますか? ③ の吹き出しの言葉を書いてみましょう。

考えましょう, 出し合いましょう

③ マンガの場面のようなご自身の体験・エピソードはありますか。その時の子供の様子を思い出してみましょう。



例えば遊び、着替え、手伝いなど…。
困ったこと、うまくいかなかったこと…。
どんなエピソードがあったかニャー。

どんな場面	言葉かけや対応	その時の子供の様子や気持ち	子供に伝わりやすい言葉かけや対応
<記入例> 親子でブロック遊びをしている。	お父さんが子供のブロックを取って、自分で車を作った。	自分でやりたかったのに…。	子供を見守る。

参考資料1

保護者の子育てや家庭での悩み

